



平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成28年2月4日

上場会社名 ネットワンシステムズ株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7518 URL <http://www.netone.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 吉野 孝行
 問合せ先責任者 (役職名) 財務経理部長 (氏名) 青山 純一 TEL 03-6256-0615
 四半期報告書提出予定日 平成28年2月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第3四半期の連結業績（平成27年4月1日～平成27年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	92,295	0.4	△247	—	△115	—	△174	—
27年3月期第3四半期	91,963	△3.2	1,334	—	1,352	202.9	813	—

(注) 包括利益 28年3月期第3四半期 △187百万円 (—%) 27年3月期第3四半期 1,060百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第3四半期	△2.06	—
27年3月期第3四半期	9.63	9.61

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年3月期第3四半期	88,730	54,421	61.2	642.28
27年3月期	103,623	57,113	55.0	674.49

(参考) 自己資本 28年3月期第3四半期 54,302百万円 27年3月期 57,018百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	15.00	—	15.00	30.00
28年3月期	—	15.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成28年3月期の連結業績予想（平成27年4月1日～平成28年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	140,000	△2.2	2,800	△33.4	2,900	△31.8	1,800	△26.8	21.29

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

連結業績予想の修正につきましては、本日（平成28年2月4日）公表しました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(注) 詳細は、添付資料P. 4「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 (4) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	28年3月期3Q	86,000,000株	27年3月期	86,000,000株
② 期末自己株式数	28年3月期3Q	1,453,525株	27年3月期	1,464,925株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	28年3月期3Q	84,543,241株	27年3月期3Q	84,529,818株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更	4
(3) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(4) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	10
(その他注記情報)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

①市場別の受注高・売上高・受注残高

エンタープライズ（E N T）市場では、金融業のワークスタイル変革案件と I S P のクラウドサービス基盤案件が堅調だった一方で、製造業は投資に多少慎重な姿勢が伺えるものの、市場全体では計画線上で推移しています。通信事業者（S P）市場では、一部キャリアで受注高が低調に推移しているものの、既存設備の更新案件の追加投資が発生し、市場全体では受注高は若干計画未達ですが、売上高は計画線上で推移しています。パブリック（P U B）市場では、受注高は計画未達なもの、徐々に回復傾向にあります。上期の受注高未達の影響を受け売上高は計画未達となりました。パートナー事業（ネットワンパートナーズ株式会社－N O P）では、一部主要パートナーの顧客で投資抑制が発生し、また、大型案件が第 4 四半期へと遅延しています。この様な状況により、当社では受注高・売上高ともに計画未達となりました。

当第 3 四半期連結累計期間における受注高は、925億92百万円となりました。内訳としては、E N T 市場で301億44百万円、S P 市場で234億93百万円、P U B 市場で240億 5 百万円、パートナー事業で139億89百万円、その他で9億58百万円となりました。

売上高は、922億95百万円となりました。内訳としては、E N T 市場で316億15百万円、S P 市場で261億91百万円、P U B 市場で211億38百万円、パートナー事業で129億59百万円、その他で 3 億91百万円となりました。

受注残高は、591億18百万円となりました。内訳としては、E N T 市場で188億46百万円、S P 市場で102億 5 百万円、P U B 市場で228億13百万円、パートナー事業で66億56百万円、その他で 5 億96百万円となりました。

②商品群別の受注高・売上高・受注残高

当第 3 四半期連結累計期間における受注高は、ネットワーク商品群が435億40百万円、プラットフォーム商品群が149億12百万円、サービス商品群は341億39百万円となりました。

売上高は、ネットワーク商品群が412億63百万円、プラットフォーム商品群が123億75百万円、サービス商品群は386億57百万円となりました。

受注残高は、ネットワーク商品群が132億97百万円、プラットフォーム商品群が80億23百万円、サービス商品群は377億97百万円となりました。

③損益の状況

為替の影響で第 1 四半期会計期間および第 2 四半期会計期間における一部案件の利益率が大幅に低下し、その影響を他案件で補うことができなかつたため、売上総利益は196億60百万円に留まりました。販売費及び一般管理費は費用の抑制に努め、199億 7 百万円となりましたが、営業損失は 2 億47百万円（前年同四半期は営業利益13億34百万円）、経常損失は 1 億15百万円（前年同四半期は経常利益13億52百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失は 1 億74百万円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純利益 8 億13百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は887億30百万円となり、前連結会計年度末に比べて148億93百万円の減少(14.4%減)となりました。

個別に見ますと、流動資産は775億90百万円となり、前連結会計年度末に比べて149億8百万円の減少(16.1%減)となりました。これは主に、受取手形及び売掛金が205億9百万円減少したことによるものです。また、固定資産は111億39百万円となり、前連結会計年度末に比べて14百万円の増加(0.1%増)となりました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は343億8百万円となり、前連結会計年度末に比べて122億1百万円の減少(26.2%減)となりました。これは主に、買掛金が97億66百万円、賞与引当金が18億80百万円それぞれ減少したことによるものです。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末の純資産合計は544億21百万円となり、前連結会計年度末に比べて26億91百万円の減少(4.7%減)となりました。これは主に、配当金25億36百万円の支払いにより利益剰余金が減少したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、平成27年10月23日に公表いたしました平成28年3月期通期の予想数値を修正しております。詳細につきましては、本日(平成28年2月4日)別途公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（2）連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更

JBSテクノロジー株式会社は、平成27年7月30日付で保有株式をすべて売却したため、持分法の適用範囲から除外しております。

（3）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（4）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計方針の変更）

（企業結合に関する会計基準等の適用）

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。）等を第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58－2項(4)、連結会計基準第44－5項(4)及び事業分離等会計基準第57－4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

これによる損益に与える影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	19,374	22,466
受取手形及び売掛金	41,996	21,487
有価証券	1,999	2,496
商品	2,131	2,510
未着商品	322	244
未成工事支出金	14,975	17,431
貯蔵品	20	17
繰延税金資産	1,284	1,344
その他	10,395	9,592
貸倒引当金	△1	△0
流動資産合計	92,498	77,590
固定資産		
有形固定資産		
工具、器具及び備品	3,689	3,899
その他	1,697	1,555
有形固定資産合計	5,386	5,455
無形固定資産		
のれん	82	66
その他	1,545	2,217
無形固定資産合計	1,627	2,283
投資その他の資産		
投資有価証券	891	290
繰延税金資産	1,189	1,123
その他	2,030	1,986
貸倒引当金	△0	—
投資その他の資産合計	4,110	3,400
固定資産合計	11,124	11,139
資産合計	103,623	88,730

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	20,491	10,724
リース債務	1,403	1,486
未払金	1,201	1,210
未払法人税等	1,476	11
前受金	13,395	14,342
賞与引当金	2,930	1,050
役員賞与引当金	92	—
その他	1,648	2,062
流動負債合計	42,640	30,888
固定負債		
リース債務	3,257	2,910
資産除去債務	335	339
その他	276	169
固定負債合計	3,869	3,420
負債合計	46,510	34,308
純資産の部		
株主資本		
資本金	12,279	12,279
資本剰余金	19,453	19,453
利益剰余金	26,317	23,605
自己株式	△1,152	△1,143
株主資本合計	56,897	54,195
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△4	71
繰延ヘッジ損益	124	36
その他の包括利益累計額合計	120	107
新株予約権	95	119
純資産合計	57,113	54,421
負債純資産合計	103,623	88,730

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
売上高	91,963	92,295
売上原価	70,321	72,635
売上総利益	21,641	19,660
販売費及び一般管理費	20,307	19,907
営業利益又は営業損失(△)	1,334	△247
営業外収益		
受取利息	8	10
受取配当金	—	5
為替差益	—	2
持分法による投資利益	2	14
販売報奨金	61	65
団体保険配当金	69	77
その他	42	22
営業外収益合計	184	197
営業外費用		
支払利息	44	62
為替差損	31	—
契約精算金	66	—
その他	24	3
営業外費用合計	167	65
経常利益又は経常損失(△)	1,352	△115
特別利益		
関係会社株式売却益	—	0
特別利益合計	—	0
特別損失		
固定資産除却損	19	11
投資有価証券評価損	8	3
特別損失合計	27	15
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	1,324	△130
法人税、住民税及び事業税	226	32
法人税等調整額	284	11
法人税等合計	510	43
四半期純利益又は四半期純損失(△)	813	△174
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	813	△174

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	813	△174
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1	75
繰延ヘッジ損益	244	△88
その他の包括利益合計	246	△12
四半期包括利益	1,060	△187
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,060	△187

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額
	ENT 事業	SP 事業	PUB 事業	パートナ ー事業	計				
売上高									
外部顧客への 売上高	25,522	29,399	22,715	13,735	91,372	591	91,963	—	91,963
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	10	—	—	4	15	709	724	△724	—
計	25,533	29,399	22,715	13,739	91,387	1,300	92,688	△724	91,963
セグメント利益 又は損失(△)	981	2,233	△2,438	949	1,726	157	1,883	△548	1,334

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、サーバサービス事業等を含んでおります。
2. セグメント利益(営業利益)の調整額△548百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△548百万円が含まれております。全社費用は、主にセグメントに帰属しない一般管理費であります。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額
	ENT 事業	SP 事業	PUB 事業	パートナ ー事業	計				
売上高									
外部顧客への 売上高	31,615	26,191	21,138	12,959	91,904	391	92,295	—	92,295
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	3	—	—	8	11	755	767	△767	—
計	31,618	26,191	21,138	12,967	91,915	1,147	93,062	△767	92,295
セグメント利益 又は損失(△)	1,676	470	△1,913	133	367	△106	260	△508	△247

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、サーバサービス事業等を含んでおります。
2. セグメント利益(営業利益)の調整額△508百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△508百万円が含まれております。全社費用は、主にセグメントに帰属しない一般管理費であります。

(その他注記情報)
 (四半期連結貸借対照表関係)
 有価証券の内訳は、次のとおりであります。

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
コマーシャル・ペーパー	1,999百万円	1,999百万円
仕組債	—	497
計	1,999	2,496

(四半期連結損益計算書関係)
 販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
給与手当	7,947百万円	8,026百万円
賞与引当金繰入額	813	510
退職給付費用	777	488
賃借料	1,716	1,848
減価償却費	802	748
のれん償却額	116	15